



平成27年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年7月30日

上場取引所 東

上場会社名 ダイハツディーゼル株式会社
コード番号 6023 URL <http://www.dhtd.co.jp>

代表者 (役職名) 取締役社長

(氏名) 原田 猛

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役

(氏名) 合田 修

TEL 06-6454-2331

四半期報告書提出予定日 平成26年8月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第1四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第1四半期	12,318	10.4	572	△6.0	583	△7.7	341	△3.2
26年3月期第1四半期	11,160	△14.8	608	246.6	632	178.0	352	379.0

(注) 包括利益 27年3月期第1四半期 438百万円 (△6.4%) 26年3月期第1四半期 468百万円 (351.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第1四半期	10.71	—
26年3月期第1四半期	11.07	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第1四半期	73,904	28,549	38.6
26年3月期	73,657	28,843	39.1

(参考) 自己資本 27年3月期第1四半期 28,532百万円 26年3月期 28,827百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	0.00	—	8.00	8.00
27年3月期	—	—	—	—	—
27年3月期(予想)	—	0.00	—	8.00	8.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	28,000	14.2	1,500	48.2	1,500	48.4	1,000	106.8	31.40
通期	59,000	2.5	3,700	△25.6	3,700	△24.9	2,200	△19.9	69.07

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年3月期1Q	31,850,000 株	26年3月期	31,850,000 株
② 期末自己株式数	27年3月期1Q	14,375 株	26年3月期	14,275 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年3月期1Q	31,835,678 株	26年3月期1Q	31,836,278 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9
4. 補足情報	10
(1) 生産、受注及び販売の状況	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間（平成26年4月1日～平成26年6月30日）における我が国経済は、回復基調の国内景気が消費増税により減速する懸念もありましたが、大きな落ち込みもなく引き続き緩やかな回復基調をもって推移しているものの、新興国の経済成長鈍化や原材料価格の高騰等の不安材料もあり、依然として不透明な状況で推移いたしました。

このような企業環境下、積極的な事業展開を進めましたが、当第1四半期連結累計期間の売上高は12,318百万円（前年同四半期比10.4%増）となり、利益面におきましては、営業利益は572百万円（前年同四半期比6.0%減）、経常利益は583百万円（前年同四半期比7.7%減）、当第1四半期純利益は341百万円（前年同四半期比3.2%減）となりました。

当社および連結グループのセグメント別の業績は次のとおりであります。

<内燃機関部門>

イ) 船用機関関連

主力の発電用補機関を中心に販売台数が増加したことに加え、メンテナンス関連の売上が増加したこと等により、売上高は11,148百万円（前年同四半期比25.1%増）、セグメント利益は1,230百万円（前年同四半期比6.8%増）となりました。

ロ) 陸用機関関連

国内及び海外向け販売台数が減少したことにより、売上高は699百万円（前年同四半期比56.5%減）、セグメント損失は65百万円（前年同四半期は24百万円のセグメント利益）となりました。

従いまして、当部門の売上高は11,848百万円（前年同四半期比12.6%増）、セグメント利益は1,165百万円（前年同四半期比1.0%減）となりました。

<その他の部門>

イ) 産業機器関連

アルミホイール部門に関しましては、販売数の減少により売上高は減少したものの、利益率の良化により、セグメント利益は増加となりました。

ロ) 不動産賃貸関連

不動産賃貸関連に関しましては、売上高、セグメント利益とも微減となりました。

ハ) 売電関連

売電関連に関しましては、平成25年8月より、小規模ながら売電目的の太陽光発電設備を新設し、太陽光発電事業へ参画いたしました。

従いまして、当部門の売上高は470百万円（前年同四半期比26.4%減）、セグメント利益は97百万円（前年同四半期比4.2%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における資産の部では、前連結会計年度末の売上債権の回収が進み、受取手形及び売掛金が前連結会計年度末に比べ、3,900百万円減少となりました。一方で、現金及び預金が前連結会計年度末に比べ、1,316百万円増加し、たな卸資産が前連結会計年度末に比べ、2,710百万円増加となりました。その結果、資産の部合計については、前連結会計年度末に比べ、247百万円増加し、73,904百万円となりました。

負債の部では、短期借入金の残高が前連結会計年度末に比べ、3,644百万円減少し、一方で、長期借入金の残高は3,645百万円増加となりました。また、支払手形及び買掛金が前連結会計年度末に比べ、935百万円増加となりました。その結果、負債の部合計では、前連結会計年度末に比べ、542百万円増加し、45,355百万円となりました。

純資産の部では、利益剰余金が会計方針の変更等により、391百万円減少となりました。その結果、純資産の部合計では、前連結会計年度末に比べ、294百万円減少し、28,549百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年3月期の連結業績予想につきましては、平成26年4月24日に公表いたしました内容から変更はございません。

なお、本資料は発表日現在において入手可能な情報に基づいた見通しであり、実際の金額は、今後の様々な要因によって変動する場合があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。)及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。)を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて当第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更し、割引率の決定方法を残存勤務期間に基づく割引率から単一の加重平均割引率へ変更いたしました。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第1四半期連結会計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当第1四半期連結会計期間の期首の退職給付に係る負債が742百万円増加し、利益剰余金が478百万円減少しております。なお、損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	27,144	28,460
受取手形及び売掛金	15,747	11,847
たな卸資産	7,897	10,608
繰延税金資産	1,841	1,741
その他	1,020	1,106
貸倒引当金	△67	△24
流動資産合計	53,583	53,739
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	7,025	6,930
機械装置及び運搬具(純額)	4,601	4,532
土地	3,166	3,166
建設仮勘定	373	474
その他(純額)	606	592
有形固定資産合計	15,772	15,696
無形固定資産	499	462
投資その他の資産		
投資有価証券	960	1,004
長期貸付金	5	5
繰延税金資産	2,058	2,219
その他	836	837
貸倒引当金	△59	△60
投資その他の資産合計	3,801	4,006
固定資産合計	20,073	20,165
資産合計	73,657	73,904
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	13,467	14,402
短期借入金	9,607	5,963
リース債務	187	178
未払法人税等	1,531	140
賞与引当金	647	228
役員賞与引当金	55	13
未払費用	3,056	3,115
その他	3,570	4,499
流動負債合計	32,123	28,541

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
固定負債		
長期借入金	3,487	7,133
リース債務	378	356
役員退職慰労引当金	342	339
退職給付に係る負債	5,863	6,363
資産除去債務	134	136
その他	2,483	2,483
固定負債合計	12,689	16,813
負債合計	44,813	45,355
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,434	2,434
資本剰余金	2,170	2,170
利益剰余金	24,662	24,270
自己株式	△8	△8
株主資本合計	29,258	28,866
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	176	207
繰延ヘッジ損益	-	1
為替換算調整勘定	△34	△49
退職給付に係る調整累計額	△574	△493
その他の包括利益累計額合計	△431	△333
少数株主持分	16	16
純資産合計	28,843	28,549
負債純資産合計	73,657	73,904

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
売上高	11,160	12,318
売上原価	8,083	9,196
売上総利益	3,076	3,122
販売費及び一般管理費		
販売費	1,805	1,859
一般管理費	661	690
販売費及び一般管理費合計	2,467	2,550
営業利益	608	572
営業外収益		
受取利息	4	6
受取配当金	17	8
為替差益	3	-
業務受託料	5	6
貸倒引当金戻入額	25	42
雑収入	14	14
営業外収益合計	71	78
営業外費用		
支払利息	41	35
為替差損	-	21
雑損失	6	9
営業外費用合計	47	66
経常利益	632	583
特別利益		
固定資産売却益	0	0
国庫補助金	36	-
特別利益合計	37	0
特別損失		
固定資産廃棄損	15	7
その他	0	0
特別損失合計	15	7
税金等調整前四半期純利益	653	576
法人税、住民税及び事業税	90	90
法人税等調整額	210	145
法人税等合計	301	235
少数株主損益調整前四半期純利益	352	341
少数株主利益	0	0
四半期純利益	352	341

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	352	341
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	20	30
繰延ヘッジ損益	△4	1
為替換算調整勘定	99	△15
退職給付に係る調整額	-	81
その他の包括利益合計	115	97
四半期包括利益	468	438
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	468	438
少数株主に係る四半期包括利益	0	0

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第1四半期連結累計期間(自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第1四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	船用機関 関連	陸用機関 関連	計				
売上高							
外部顧客への 売上高	8,912	1,608	10,521	638	11,160	—	11,160
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	8,912	1,608	10,521	638	11,160	—	11,160
セグメント利益	1,152	24	1,176	93	1,270	△661	608

(注)1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、産業機器関連事業及び不動産賃貸関連事業を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額は全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第1四半期連結累計期間(自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	船用機関 関連	陸用機関 関連	計				
売上高							
外部顧客への 売上高	11,148	699	11,848	470	12,318	—	12,318
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	11,148	699	11,848	470	12,318	—	12,318
セグメント利益 又は損失(△)	1,230	△65	1,165	97	1,262	△690	572

(注)1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、産業機器関連事業、不動産賃貸関連事業及び売電関連事業を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額は全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

4. 補足情報

(1) 生産、受注及び販売の状況

当第1四半期連結累計期間(自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)

1) 生産実績

当第1四半期連結累計期間における生産実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

(単位:百万円)

セグメントの名称	数 量	金 額	前年同四半期増減率
			%
内燃機関部門	馬力		%
船舶機関関連	234,189	11,148	25.1
陸用機関関連	775	699	△56.5
その他の部門	—	310	△35.7
合 計		12,159	10.5

(注) ①金額は、販売価格によっております。

②上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

2) 受注実績

当第1四半期連結累計期間における受注実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

(単位:百万円)

セグメントの名称	受注高			受注残高		
	数 量	金 額	前年同四半期増減率	数 量	金 額	前年同四半期増減率
内燃機関部門	馬力		%	馬力		%
船舶機関関連	445,502	14,596 (10,640)	13.9	1,736,034	37,156 (23,155)	41.7
陸用機関関連	12,181	1,453 (190)	△22.7	64,908	3,467 (17)	△14.2
その他の部門	—	296 (—)	△43.8	—	98 (—)	△52.7
合 計		16,346 (10,830)	7.4		40,722 (23,172)	33.6

(注) ①金額は、販売価格によっております。

②()内は輸出受注高、輸出受注残高を示し、内数であります。

③上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

3) 販売実績

当第1四半期連結累計期間における販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

(単位:百万円)

セグメントの名称	数量	金額	輸出比率	前年同四半期増減率
内燃機関部門	馬力		%	%
船舶機関関連	234,189	11,148 (7,503)	67.3	25.1
陸用機関関連	775	699 (176)	25.3	△56.5
その他の部門	—	470 (—)	—	△26.4
合 計		12,318 (7,680)	62.4	10.4

(注) ①()内は輸出高を示し、内数であります。

②主要な輸出地域及び割合は次のとおりであります。

アジア(79.8%)、欧州(11.5%)、中南米(5.5%)、北米(2.9%)、その他(0.3%)

③「その他の部門」には産業機器関連(310百万円)、不動産賃貸関連等(159百万円)を含んでおります。

④上記の金額には、消費税等は含まれておりません。